



RAKUWA
lecture of health

第113回 らくわ健康教室 介護版

2012年8月30日



信頼して! まかせて! 病院の検査

～ 検査は健康を守る縁の下の力持ち ～

洛和会丸太町病院 臨床検査部 次長 臨床検査技師 うしやま たえこ 聲山 多恵子



子どもたちのために、未来へ…

洛和会ヘルスケアシステム®

洛和会丸太町病院 洛和会音羽病院
洛和会音羽記念病院 洛和会みささぎ病院

信頼して! まかせて! 病院の検査

～ 検査は健康を守る縁の下の力持ち ～

臨床検査とは?

臨床検査とは病気の診断や治療、健診に使われる検査のひとつで、検体検査と生体検査（生理機能検査）に分かれます。

◆**検体検査**…患者さまから取り出した検体（血液や尿、便、細胞など）で行う検査です。

◆**生体検査**…患者さまの体に直接接触して行う検査です。（心電図検査、超音波検査、呼吸機能検査、脳波検査、神経検査 など）

臨床検査を行うとき

- 病気の診断をしたいとき
- 治療方針の決定や治療効果を判定したいとき
- 検診
- スポーツ、献血時 など

さまざまな検査がさまざまな目的、さまざまな場所で行われています。

検査の前日は十分に睡眠をとり、体を清潔にしてください。お酒を飲みすぎたり、偏った食事をするとう結果に影響することがあります。また、検査によっては薬の内服や食事に制限がありますので、病院からの指示を守ってください。

心臓の検査

◆血液検査

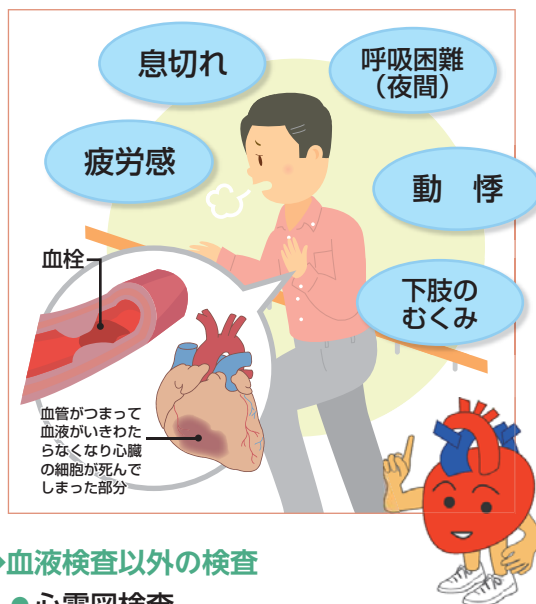
- **BNP・ANP（心臓への負担の大きさを反映する検査）**

心臓に長時間負担がかかったときに、主に心室から分泌されるホルモンです。心臓への負担が大きいくほど高くなります。

- **トロポニンT（心筋の細胞の損傷の程度を反映する検査）**

トロポニンTは心筋に多く含まれてい

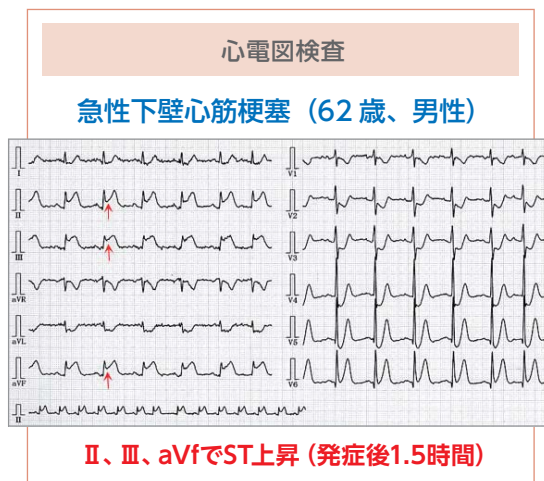
るので、心筋梗塞など心筋が傷害を受けることによって血液中に漏れ出て血中濃度が高くなります。主に胸痛発作がある場合や心筋梗塞を疑った場合に検査されます。



◆血液検査以外の検査

- **心電図検査**

心臓の電氣的な活動を見えています。不整脈や心筋梗塞、狭心症発作の診断に役立ちます。



- **心臓超音波検査**

心臓に超音波を当てて、心臓の大きさや形、動き、心臓弁の状態などを調べます。心電図や血液検査、X線検査で異常が見つかった時、さらに詳しく調べるために行われる検査です。



心臓超音波検査



正常



拡張型心筋症

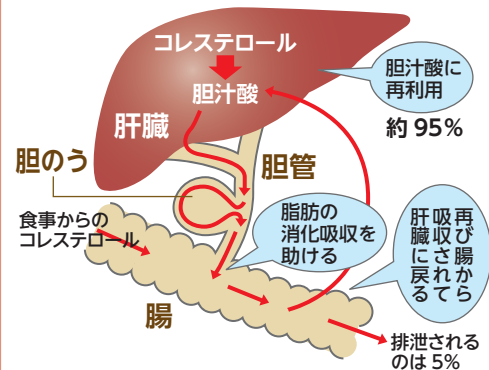
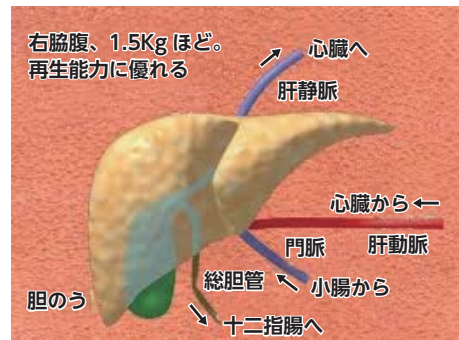


肝臓の検査

◆肝臓の働き

- 消化管から吸収された糖分や脂肪をエネルギーとして蓄えたり、たんぱくを合成したりします。
- 脂肪の消化を助ける「胆汁」を産生します。
- 薬やアルコールなどを分解し、体外に排出します。
- 止血に必要な凝固因子を産生します。など

肝臓の働き



◆血液検査

肝臓の血液検査には多くの種類があり、症状や目的でいろいろな検査を組み合わせで判断していきます。



肝臓の検査

血液検査で何がわかる?

GOT

肝臓、心臓などの障害の指標です。

GPT

肝細胞が壊れると血液中に漏れ出てきます。

LDH

肝臓、心臓、骨格筋などのさまざまな臓器の障害の指標です。

γ-GTP

肝臓、胆のうの障害の指標です。
飲酒により高値になります。

TP (総蛋白)

栄養状態、肝機能の指標です。

ALB (アルブミン)

栄養状態、肝機能の指標です。

Ch-E (コリンエステラーゼ)

肝臓でたんぱくを合成する機能の指標です。

肝炎ウイルス

A型、B型、C型などの種類があります。

肝臓の血液検査には本当に多くの種類があります。症状や目的でいろいろな検査を組み合わせて判断していきます。

◆病理組織検査

採取した肝臓の組織片を調べて病気を診断する検査で、特にがんの最終的な確定診断のために重要です。臨床検査技師が検体を染色し標本を作製し、その標本を病理医が顕微鏡で観察し診断します。

◆画像検査

●腹部超音波検査

超音波は、人の耳には聞こえない高い

周波数の音波で、この超音波を使って肝臓を観察します。

画像検査には腹部超音波検査のほかに、CTやMRIなどの検査があります。

腎臓の検査

◆尿の検査

●たんぱく定性検査・潜血定性検査

尿にたんぱく質や赤血球が含まれているかを調べるもので、腎臓病かどうかの手掛かりを得るための最も簡単な検査です。

●尿沈渣

尿を遠心分離器にかけて沈殿した固形成分を顕微鏡で調べる検査です。固形成分には赤血球や白血球、結晶成分などが含まれます。

◆血液検査

●クレアチニン

クレアチニンは、筋肉内でエネルギーとして使われたたんぱく質の老廃物です。健康であれば、血液中のクレアチニンは腎臓でろ過され、尿中に排出されます。

●UN (尿素窒素)

尿素窒素は、血液中の尿素に含まれる窒素成分で、たんぱく質が利用された後にできる老廃物です。クレアチニンと同様、腎臓でろ過され尿中に排出されます。

おわりに

私たち臨床検査技師は、日々一生懸命に担当の検査を行っています。気になること、わからないことはご遠慮なく、担当技師や看護師、スタッフへお問い合わせのうえ、安心して検査を受けてください。

よく「検査を受けるタイミング」について質問を受けるのですが、ご自分の体を大事にされている方は、例えば腹痛の場合、「普段よくある腹痛」と「そうではない腹痛」の違いに気が付くことができます。まずは、ご自分の体に気を掛けていただくこと。そのうえで検査をご利用いただき、健康な日々をお送りいただければと思います。

